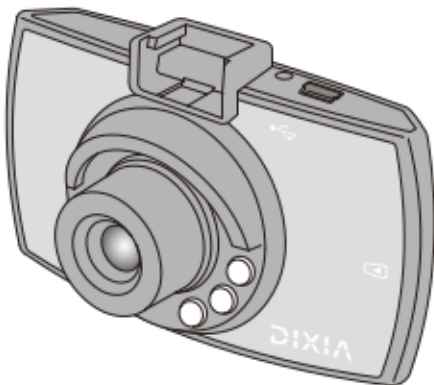


DIXIA

赤外線対応カメラ型 ドライブレコーダー

型番: DX-NCM30

取扱説明書



※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※巻末に製品保証書が添付されています。大切に保管しておいてください。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

このたびは、赤外線対応カメラ型ドライブレコーダーをお買上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

目 次

1. 安全上のご注意	3	5. その他の設定	
2. ご使用になる前に		●フォーマット	27
2-1. 内容物の確認	6	●電源自動オフ	28
2-2. 本体各部名称と機能	7	●液晶表示オフ	28
3. セットアップ		6. パソコンとの接続	30
3-1. microSDHCカードの準備	8	7. メンテナンス	30
3-2. 本体の取付	9	8. 仕様表	
3-3. 電源の接続	11	8-1. 本体仕様	31
3-4. 日付時刻設定	13	8-2. 各設定項目と初期値	32
4. 使用方法		9. 故障かな？と思ったら	33
4-1. 画面相関図	14	10. アフターサービスについて	34
4-2. 動画を撮影するには	16		
4-3. 静止画を撮影するには	21		
4-4. 撮影した動画／静止画を確認するには	23		
●ファイルを削除するには	25		
		製品保証書	35

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ない。
重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面表示をオフにしてください。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置する。
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。



- 本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。
火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- 水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。
火災・感電・故障・爆発の原因になります。



●指定された電源で使用する。

火災・感電・故障の原因になります。シガーソケット（12Vのみ。24Vには非対応）、またはUSB電源でご使用ください。付属のアダプターをご使用ください。

⚠ 注意



●高温になる場所で長時間放置・使用しない。

火災・故障の原因になります。



●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しない。

車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。また、車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。不使用時には本製品のシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。



●日本国外で使用しない。

本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



●シガーソケット内の汚れを取り除く。

シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠ 使用上のご注意

●本製品についてのご注意

※ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。

※本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や、競技車両には使用できません。

※LED式信号機を撮影した場合、信号が点滅、または消灯して映ってしまうことがあります。これはLED信号の同調によるもので故障ではありません。この現象は仕様によるものであり、弊社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本機で記録した内容は個人で楽しむ他は、肖像権や著作権に関する法律により、権利者に無断で使用することはできません。動画サイトにアップするなどの行為はお控えください。

●microSDHCカード（別売）についてのご注意

※microSDHCカードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各メーカーの保証回数によります）。保証回数を超えたカードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。

※本機で使用するmicroSDHCカードをPC以外の他の機器（スマートフォン、タブレット等）で使わないでください。他の機器のデータが入っているカードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。

※ご使用のMicroSDHCカードは定期的にフォーマットを行ってください。1カ月に1度を目安にフォーマットしてください。microSDHCカードのフォーマットをパソコンで行う際は、ファイルシステムをFAT32形式で行ってください。

※すべてのmicroSDHCカードの動作を保証するものではありません。

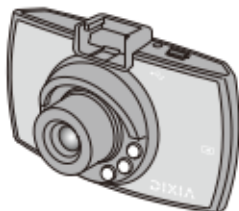
免責事項

- 本製品を設置したことによる車両や車載品の故障、破損については弊社では一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等）については弊社では一切責任を負いかねます。

2 ご使用になる前に

2-1. 内容物の確認

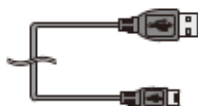
パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。
本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。



○本体（1個）



○マウンタ（1個）



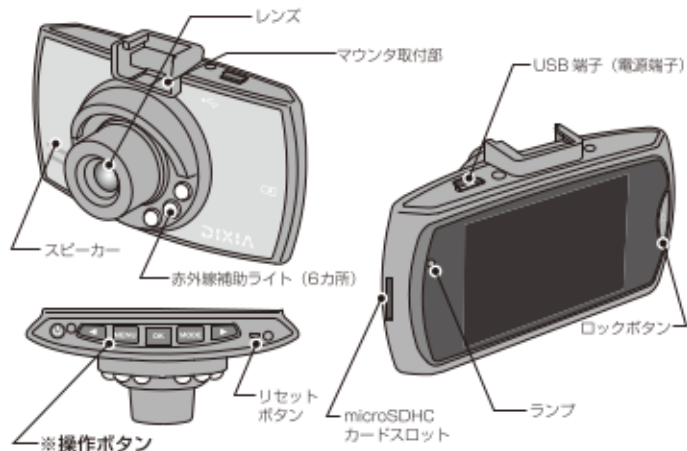
○USB ケーブル
（1個）



○シガープラグ
アダプタ（1個）
※約 3.3m

※microSDHC カードは付属していません。別途ご注意ください。
※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、34 ページを参照の上、ご購入店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

2-2. 本体各部名称と機能



	電源ボタン: 長押しすると電源のON/OFFの切替。ビデオ/フォトモード時、短く押すと赤外線ライトのON/OFFを切替。
	メニューボタン: 設定画面を表示。(1 回目で各モード固有の設定画面、2回目で共通設定画面を表示。)
	OK ボタン: 録画の開始/停止 (ビデオモード)。静止画を撮影 (フォトモード)。設定画面で項目の決定。
	カーソルボタン: 設定画面で項目を選択。
	モード切替ボタン: ビデオ→フォト→再生の各モードを切替。
	ロックボタン: 録画中に押すと、録画中のファイルをロック。 ※ロックしたファイルでもフォーマットすることによって消去されます。 サイクル録画での上書き防止のロックとなります。

3 セットアップ

3-1. microSDHC カードの準備

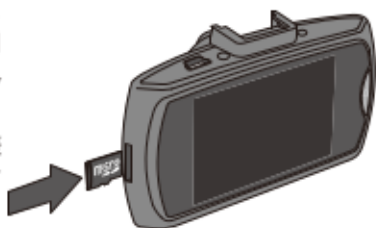
本製品で動画や静止画を撮影するためには**microSDHCカード (class6以上推奨)**が必要です。microSDHCカードは付属していません。別途microSDHCカードをご用意ください。4GBから最大32GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。

(4GBのmicroSDHCカードで動画約60分が撮影可能です。)

※最大撮影時間を保証するものではありません。

ご使用を開始したら、microSDHCカードは1カ月に1度を目安にフォーマットしてください。

microSDHCカードの抜き差しは、必ず電源をOFFにして行ってください。



本体側面にmicroSDHCカードスロットがあります。図のように、カードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んでください。押し込んだ後、指を離してもカードが出てこないことを確認してください。取り外す際は、ツメでカードをカチッという音がするまで押し込み、指を放します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

microSDHCカードは小さいため、紛失には十分ご注意ください。

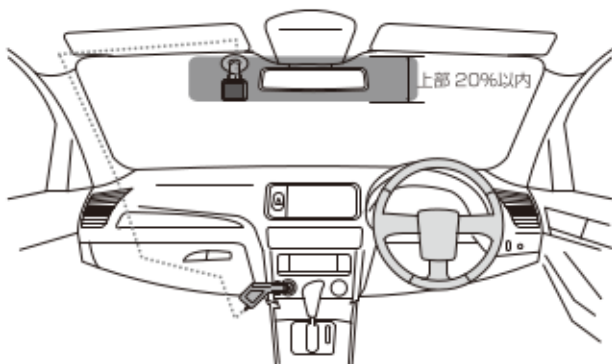
3-2. 本体の取付

●本体の取付位置について

車両のフロントガラスにマウンタを使用して取り付けてください。取付位置はフロントガラスの上部20%が目安です。

運転操作に支障をきたさないよう、電源コードの取り回しにはご注意ください。(電源接続の詳細は11ページ参照)

シガーソケットの位置、その他インテリアの構造は車両によって異なりますのでご注意ください。



●取付方法

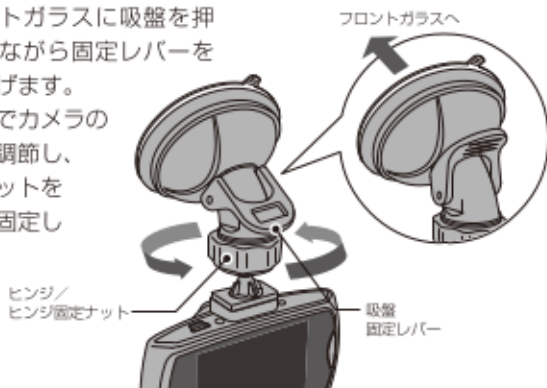
- ①まず、本体にマOUNTを取り付けます。

図のように、本体のレンズ側から本体上部とマOUNT下部の溝を合わせてスライドさせ、取り付けてください。
※取り外すときは本体レンズ側にマOUNTをスライドさせて外します。



- ②フロントガラスに吸盤を押し当てながら固定レバーを押し上げます。

- ③ヒンジでカメラの角度を調節し、固定ナットを締めて固定します。

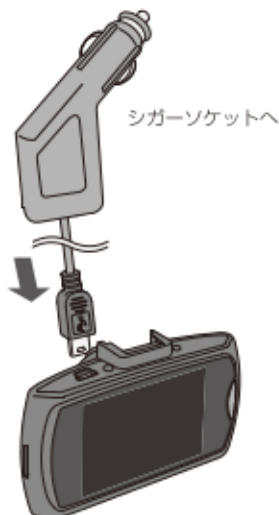


3-3. 電源の接続

本体上面にある電源端子（USB端子）と、車のシガーソケットを付属のシガープラグアダプタで接続します。

※本製品はシガープラグアダプタのほか、USB経由での電源（5V）でも動作します。

※分岐アダプタなどを使用した場合や、USB用のACアダプタの規格によっては正常に動作しない場合があります。



●電源をオンにするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源がONになります。（外部電源が接続された状態で電源がONになると自動的に録画が始まります。16ページ参照）

手動で電源をONにするには、本体の  ボタンを長押しします。

●電源をオフにするには

車のエンジンをストップし、シガーソケットからの電源が遮断されると、数秒後に本体の電源は自動的にOFFになります。

(一部車種では、エンジンをストップしてもシガーソケットに通電したままの車種もあります。その場合は、シガーソケットからシガープラグアダプタを抜いてください。)

手動で電源をオフにする場合は、 ボタンを2秒以上長押しします。

また、何らかの原因で本体がフリーズした場合も、 ボタンを長押しして電源をオフにし、再起動させてください。

※  ボタンを長押ししても電源オフにできない場合は、下面(ボタン群右側)のリセットボタンをピンなどで押して電源をオフにしてください。

※電源自動オフ設定→(28ページ参照)

●液晶表示オフについて (28ページ参照)

一定時間ボタン操作がない時に本体の画面表示をオフにする機能です。出荷時設定ではオフに設定されています。安全運転のため、走行中は画面を表示しないように設定してください。

3-4. 日付時刻設定

使用前に、日付と時刻の設定を行います。

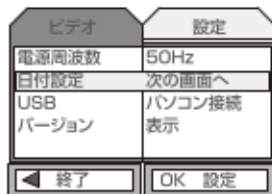
※バッテリーの放電によって日付と時刻が初期化されてしまった場合もこの操作を行い、設定を行ってください。

日付と時刻は画面下部に表示されます。(初期設定では、撮影された映像にも日付と時刻が刻印されます)

①電源をONにします。録画中になった場合は**OK** ボタンを押して停止します。

② **MENU** ボタンを2回押して共通設定画面を表示します。

③ **◀ ▶** ボタンで「日付設定」(2ページ目にあります) を選択し、**OK** ボタンで決定します。



④年／月／日／時／分の順番で設定します。数値は **◀ ▶** ボタンで調整します。
カーソルを移動させるには **OK** ボタンを押します。

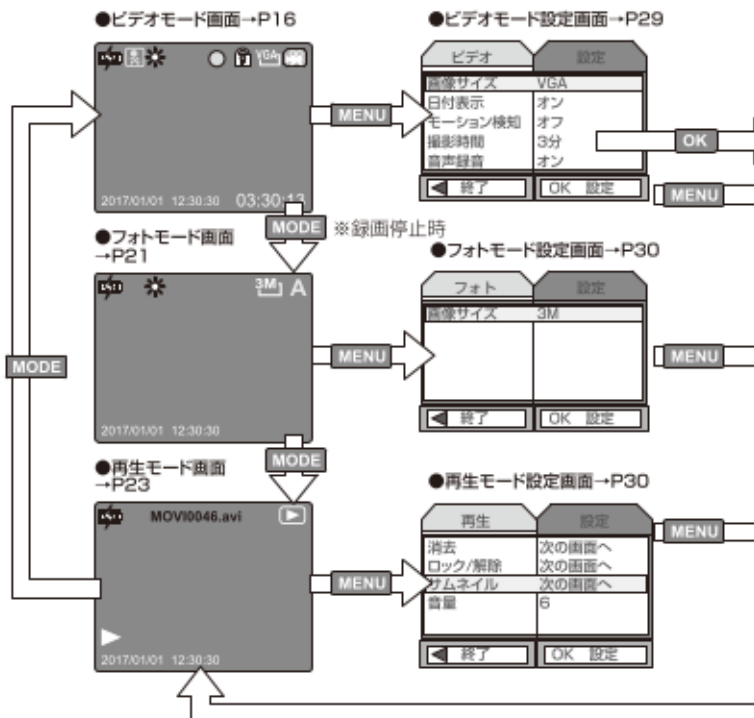
「分」の設定をして **OK** ボタンを押すと日付と時刻が設定されます。

⑤ **MENU** ボタンで設定を終了します。



4 使用方法

4-1. 画面相関図



電源が ON になると、録画モード画面で起動し、自動的に録画が開始されます。(16 ページ参照)

個別のパラメータ設定画面
(例:撮影時間)

オフ
1分
3分
5分

●共通設定画面→P29

ビデオ	設定
フォーマット	次の画面へ
表示言語	日本語
電源自動オフ	オフ
液晶表示オフ	オフ
初期設定に戻す	次の画面へ
◀ 終了	OK 設定

MENU

●モードの切替

MODE ボタンを押すことに、「フォト→再生→ビデオ」の順でモードが切り替わります。

●設定画面の表示

各モード時に **MENU** ボタンを押すとそのモード固有の設定画面が表示され、設定が行えます。各モードの設定画面でもう一度 **MENU** ボタンを押すと共通設定画面(システムの設定)が表示されます。

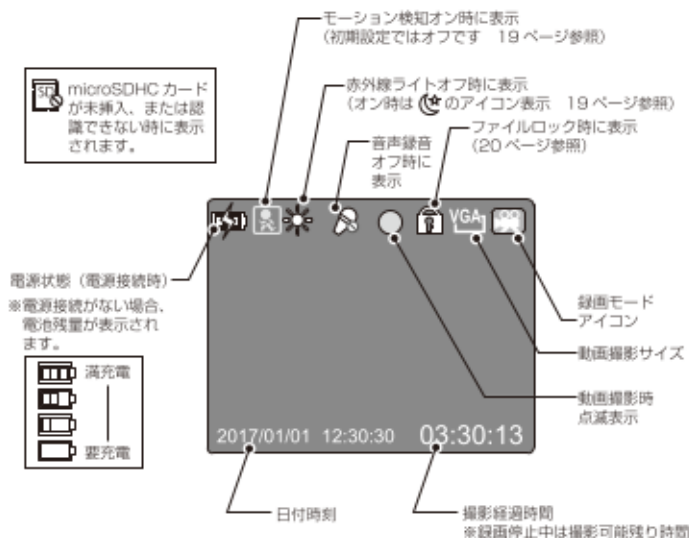
●設定画面の操作

各設定画面では、◀▶ボタンでカーソルの移動、OK ボタンで決定、**MENU** でキャンセルの操作が行えます。共通設定画面でもう一度ボタンを押すと、各モードの画面に戻ります。

4-2. 動画を撮影するには

本製品は電源がONになると、録画モードで起動します。
この時、外部電源に接続されていると自動的に録画が開始されます。
(内蔵バッテリーで動作している時は録画は開始されません。)

○画面の構成は下記の通りです。



●録画を停止／再開するには

録画の開始／停止は **OK** ボタンを押します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。

※録画中は画面上部に赤い丸が点滅し、画面左のランプが赤と青で交互に点滅します。また、下部に赤字で録画経過時間が表示されます。

※録画中に画面表示をオフにするには液晶表示オフ（28ページ参照）を設定してください。初期設定では最後のボタン操作から3分後に画面表示がオフになります。運転中は危険防止のため、画面をオフのことを推奨します。

エンジンがストップした状態（外部電源の接続がない状態）で、撮影した映像を確認する際や、日付などの設定を保持するため、本体にはバッテリーが内蔵されています。バッテリーは、電源を接続した状態で自動的に充電されます。

※内蔵バッテリーでの動作可能時間は約10分間です。すべて放電すると日付などを再度設定する必要があります。バッテリーの放電を防ぐため、録画は外部電源を接続した状態で行ってください。

●撮影ファイルについて（録画繰り返し時間）

撮影データは「DCIM」フォルダ内に保存されます。フォルダは自動で作成されます。ファイル名の意味は下記の通りです。



初期設定では、3分ごとに1つのファイルが作成され、micro SDHCカードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。

※ロックされたファイル（20ページ参照）は自動的に削除されません。自動削除されたくないファイルはロック操作を行ってください。

※1ファイルの撮影時間の変更は下記の手順で行います。

- ①ビデオモードで **MENU** ボタンを押します。

※録画中に押すと録画が停止します。

- ② **◀ ▶** ボタンで「撮影時間」にカーソルを合わせ **OK** ボタンを押します。

ビデオ	設定
画像サイズ	VGA
日付表示	オン
モーション検知	オフ
撮影時間	3分
音声録音	オン
◀ 終了	OK 設定

- ③ **◀ ▶** ボタンで設定したい値にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押して決定します。

初期値は3分間です。「オフ」にすると撮影ファイルを分割しません。

オフ
1分
3分
5分

- ④ **MENU** ボタンを2回押して設定画面を終了します。

●動画の解像度について

本製品の撮影動画解像度はVGAのみです。変更できません。

●夜間や暗い場所での録画／撮影するには（赤外線ライト）

ビデオモード、フォトモード時、 ボタンを短く押すごとに、赤外線ライトのオン／オフが切り替えられます。赤外線ライトの状態は画面上部のアイコンで見分けられます。

 赤外線ライト：オフ  赤外線ライト：オン

赤外線ライトの切り替えは録画中でも行なえます。

●モーション検知について

撮影画面内に変化が検知された時に録画を開始する機能です。被写体が動く、明るさに変化があるなど画面内に変化があればモーション検知が働きます。初期値はオフです。

10秒間画面内に変化がなければ、自動的に録画を停止します。

※モーション検知がオンの時は画面に  のアイコンが表示されます。電源がオフになると、モーション検知も「オフ」になります。モーション検知はその都度設定が必要です。

※内蔵バッテリーでの動作可能時間は約10分間です。すべて放電すると日付などを再度設定する必要があります。エンジンがストップした状態（外部電源の接続がない状態）でモーション検知はオンにしないでください。

①ビデオモードで  ボタンを押します。

②   ボタンで「モーション検知」にカーソルを合わせ  ボタンを押します。

③   ボタンでオフ／オンを選択し、 ボタンを押して決定します。

④  ボタンを2回押して設定画面を終了します。

●音声録音について

録画時の音声録音のオン／オフを切り替えることができます。初期値はオンです。オフ時のみ、のアイコンが表示されます。

①ビデオモードで **MENU** ボタンを押します。

②   ボタンで「音声録音」にカーソルを合わせ **OK** ボタンを押します。   ボタンでオフ／オンを選択し、 **OK** ボタンを押して決定します。

④ **MENU** ボタンを2回押して設定画面を終了します。

●ファイルのロックについて

カード内の容量がいっぱいになった時に自動的に削除されてしまわないよう、大事なファイルにはロックをかけることができます。ファイルをロックするには、録画中に  ボタンを押します（画面右側のオレンジ色のボタンです。）

録画中のファイルがロックされている時、画面上部に  のアイコンが表示されます。

●日付表示について

画面に日付時刻を表示するかを選択します。表示した場合、録画／撮影した画像内にも日付時刻が記録されます。初期値はオンです。※この設定はフォトモードでも有効です。

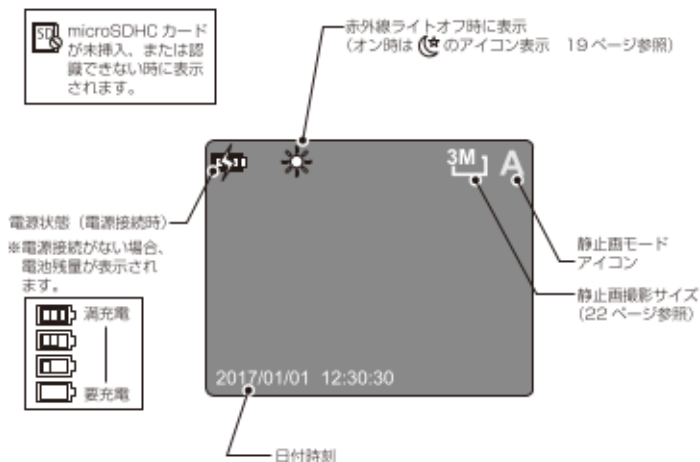
①ビデオモードで **MENU** ボタンを押します。

②   ボタンで「日付表示」にカーソルを合わせ **OK** ボタンを押します。オフ／オンを選択し、 **OK** ボタンを押して決定します。 **MENU** ボタンを2回押して設定画面を終了します。

4-3. 静止画を撮影するには

フォトモードに切り替えるには、ビデオモードから **MODE** ボタンを1回押します。

○画面の構成は下記の通りです。



●撮影するには

静止画を撮影するには、フォトモードで **OK** ボタンを押します。
撮影ファイルについては、17 ページを参照してください。

●静止画の解像度について

撮影静止画の解像度は、3M / 2M / 1.3M / VGAから選択できます。初期値は「3M」です。

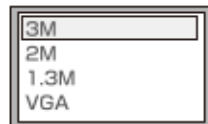
変更はフォトモード設定画面で行います。

- ①フォトモードで **MENU** ボタンを押します。



- ② **OK** ボタンを押します。

- ③ **◀▶** ボタンで設定したい値にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押して決定します。



- ④ **MENU** ボタンを2回押して設定画面を終了します。

●夜間や暗い場所での録画／撮影するには（赤外線ライト）

→19ページ参照

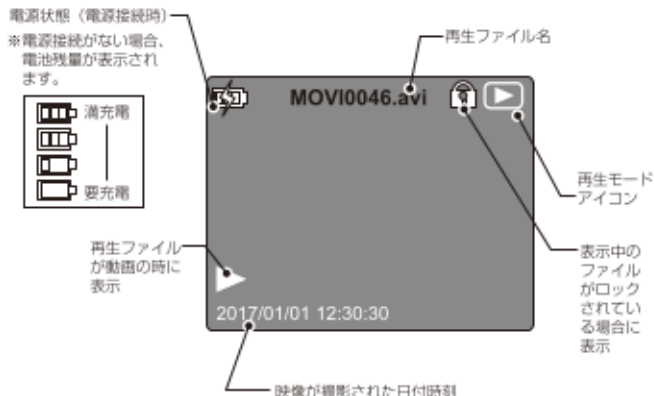
●日付表示について

→20ページ参照

4-4. 撮影した動画／静止画を確認するには

撮影したmicroSDHCカード内の動画／静止画を本体で再生することができます。再生モードに切り替えるには、ビデオモードから **MODE** ボタンを2回押します。

○画面の構成は下記の通りです。



●動画ファイルを再生するには

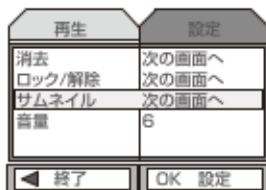
OK ボタンを押すと、表示中の動画ファイルを再生します。再生を停止するにはもう一度 **OK** ボタンを押します。

●一覧表示（サムネイル表示）で再生ファイルを探すには

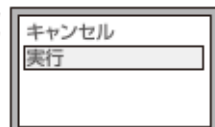
サムネイルを一覧表示させ、再生したい映像ファイルを探すことができます。

サムネイルを表示させるには、下記の手順を実行してください。

- ①再生モード時、**MENU** ボタンを1回押し、「再生設定」画面を表示します。**◀ ▶** ボタンで「サムネイル」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。



- ②「実行」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。



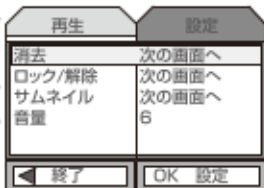
- ③サムネイルが表示されます。

◀ ▶ ボタンでサムネイルを選択します。選択中のサムネイルのファイル名が画面下部に表示されます。**OK** ボタンを押すとそのファイルが全画面表示されます。動画を再生するには、**OK** ボタンを押します。



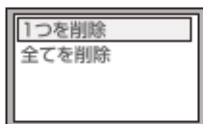
●ファイルを削除するには

- ①再生モード時、削除したいファイルが表示された状態で **MENU** ボタンを押します。(ロックされたファイル以外全てを削除する場合は、どのファイルでもかまいません。)

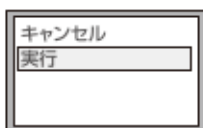


- ②カーソルを「消去」に合わせ、**OK** ボタンを押します。

- ③表示中のファイルのみ削除したい場合は「1つを削除」に、全てのファイルを削除したい場合は「全てを削除」にカーソルを合わせて **OK** ボタンを押します。



- ④「実行」にカーソルを合わせて **OK** ボタンを押します。



※ロックされたファイルは削除されません。

- ④ **MENU** ボタンを2回押して元の画面に戻ります。

●すべてのファイルを削除するには

すべてのファイルを削除したい場合はmicroSDHCカードのフォーマットを行ってください。手順は27ページを参照してください。

※ロックしたファイルがmicroSDHCカードにたまってしまうと、新しい動画ファイルが保存できず、エラーが出ます。その場合microSDHCカードのフォーマット、もしくはロックを解除してください。

●ファイルをロックするには

ファイルをロックすると、繰り返し録画やファイル消去の操作で削除されなくなります。(パソコンでのファイル操作や、フォーマット(27ページ)では削除されますのでご注意ください。)

録画中のファイルをロックするには  ボタンを押します(20ページ参照)。

再生モードでファイルをロック/解除を行うには下記の手順を実行します。

- ①再生モードでロック/解除したいファイルを表示し、 ボタンを押します。全てのファイルについて操作を行うには、どのファイルでもかまいません。
- ②  ボタンで「ロック/解除」にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
- ③表示中のファイルのみロックしたい場合は「1つをロック」、全てのファイルをロックする場合は「全てをロック」にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
ロックを解除したい場合は「1つの(全ての)ロックを解除」にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
- ④「実行」にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
- ⑤  ボタンを2回押して元の画面に戻ります。

●再生音量を調節するには

- ①再生モードで  ボタンを押します。
- ②  ボタンで音量(0~6)を選択し、 ボタンを押します。
- ③  ボタンを2回押して元の画面に戻ります。

5 その他の設定

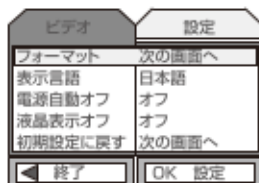
各モードから **MENU** ボタンを2回押すと共通設定画面になります。この画面では、日付時刻設定などのシステム全般に関する設定や microSDHC カードのフォーマットが行えます。

●フォーマット

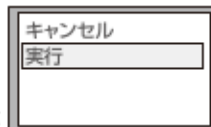
フォーマットを行うと、ロックしたファイルも含め、全てのファイルが削除されます。

- ①各モード時、**MENU** ボタンを2回押します。

- ②「フォーマット」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。



- ③ **◀▶** ボタンで「実行」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。



- ④ **MENU** ボタンを押して元の画面に戻ります。

●表示言語

システム言語を変更します。初期値は日本語です。変更の必要がある場合のみ設定を変更してください。

●電源自動オフ

録画停止中で、一定時間操作が行われなかった場合、電源を自動的にオフにする機能です。初期値はオフです。

内蔵バッテリーのみで動作させる場合、充電電池の不要な消耗を防ぐために必要な場合は設定してください。

●液晶表示オフ

一定時間ボタン操作が行われなかった場合、液晶表示を自動的に消す機能です。初期値はオフです。

走行中は危険防止のため、液晶表示が消えるよう設定してください。

①各モード時、**MENU** ボタンを2回押します。

②**◀▶** ボタンで「液晶表示オフ」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。

③液晶表示が消えるまでの時間を選択し、**OK** ボタンを押します。「オフ」を選択すると液晶表示が消えません。

④**MENU** ボタンを押して元の画面に戻ります。

※ボタン操作を行うと液晶表示が再開します。再開後、設定した時間が経過する再び液晶表示が消えます。

●初期設定に戻す

設定値をすべて工場出荷時の設定に戻します。(microSDHCカードの内容は初期化されません。) 必要がある場合のみ操作を行ってください。

●電源周波数

電源周波数を50Hz/60Hzから選択します。初期値は50Hzです。

●日付設定

→13ページ参照

●USB

パソコンとUSBケーブルで接続した際、外部ストレージとして認識させるか、PCカメラとして認識させるかを選択します。初期値は外部ストレージ(パソコン接続)です。(30ページ参照)

- ①各モード時、**MENU** ボタンを2回押します。
- ②**◀ ▶** ボタンで「USB」にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押します。
- ③「PCカメラ」か「パソコン接続」(外部ストレージ)を選択し、**OK** ボタンを押します。
- ④ **MENU** ボタンを押して元の画面に戻ります。

※すべてのWindowsPCでの動作を保証するものではありません。

6 パソコンとの接続

本製品はWindowsPCとUSB接続し、外部ストレージとしてファイルのコピーを行うことができます。また、PCカメラとして利用することもできます。(設定は29ページ参照)

●本体をUSB接続する

本体のUSB端子とPCのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。

外部ストレージ、PCカメラとしての使用方法はPCや各種ソフトの取扱説明書等を参照してください。また、取り外す際はOSで定められた方法で、安全に取り外してください。

●microSDHCカードを直接PC等で読み込む

SD (microSD) カードスロットのあるPC等では、microSDHCカードから直接ファイルを読み込むことができます。

※ファイルのコピー／再生の詳細な方法については、PCの取扱説明書等を参照してください。

7 メンテナンス

本体部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

●廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

8 仕様表

8-1. 本体仕様

型 番	DX-NCM30
対 応 電 源	シガーソケット電源 (DC12V) / USB 電源 (5V)
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 180mAh ※バッテリーでの使用可能時間：約10分 ※時間は目安であり、10分間の動作を 保証するものではありません。
記 録 媒 体	microSDHC カード 4GB ~ 32GB (class6 以上推奨) ※4GB での録画時間：約 60 分 (VGA) ※時間は目安であり、60 分間の録画を 保証するものではありません。
カメラ画素数	30万画素
カメラ視野角度	70°
動 画 サ イ ズ	VGA
静止画サイズ	3M / 2M / 1.3M / VGA
液 晶 サ イ ズ	2.4 インチ
赤外線ライト	6 灯
モーション検知	ON / OFF 可能
動作環境温度	0 ~ 45℃
外 形 寸 法	約 88 (幅) × 36 (奥行き) × 53 (高さ) mm
重 量	約 50g
付 属 品	USB ケーブル、シガープラグアダプタ、 車載マウント、取扱説明書

8-2. 各設定項目と初期値

設定項目	設定値（初期値は太字）	備考ページ
共通設定		
フォーマット	キャンセル／実行	27
表示言語	英語／ 日本語	28
電源自動オフ	オフ ／1分間／3分間／5分間	28
液晶表示オフ	オフ ／1分間／2分間／3分間	28
初期設定に戻す	キャンセル／実行	29
電源周波数	50Hz／60Hz	29
日付設定	※システムの日付時刻を設定	13
USB	PC カメラ／ パソコン接続	29
バージョン	※現在のバージョンを表示	
ビデオ		
画像サイズ	VGA	18
日付表示	オフ／ オン	20
モーション検知	オフ ／オン	19
撮影時間	オフ／1分間／ 3分間 ／5分間／10分間	18
音声録音	オフ／ オン	20
フォト		
画像サイズ	3M ／2M／1.3M／VGA	22
再生		
消去	1つを削除／全てを削除	25
ロック／解除	1つをロック／全てをロック／1つのロックを解除／全てのロックを解除	26
サムネイル	キャンセル／実行	24
音量	0／1／2／3／4／5／6	26

9 故障かな？と思ったら

状 態	処 置
電源が入らない (電源が不安定)	○シガープラグアダプタ、または USB ケーブルが正しく装着されているか確認してください。 ○シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合があります。清掃を行ってください。 ○バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電されている可能性があります。電源を接続して使用してください。
電源が勝手に切れる 録画が勝手に止まる	○バッテリーの残量が少ない可能性があります。電源を接続して使用してください。 ○電源に正しく接続されていない場合があります。コネクタの状態を確認してください。 ○ご使用の microSDHC カードに不具合が生じると撮影した録画ファイルのカードへの保存ができなくなり、録画が止まっていたり、電源が切れたりする場合があります。まず、ご使用の microSDHC カードをフォーマットして正常に使用できるか確認し、壊れたカードは、新しいカードと交換してください。
日付時刻設定がずれる／初期化されてしまう	○バッテリーが放電されると日付時刻設定、その他の設定が初期化されます。電源を接続して充電し、設定をやり直してください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない	○microSDHC カードが正しくセットされているか確認してください(カチッと音がするまで入れてください)。また、microSDHC カードが無ければ撮影はできません。 ○microSDHC カードが壊れている可能性があります。新しい microSDHC カードに交換して使用してください。 ○microSDHC カードの容量が不足している場合があります。確認し、新しいカードと交換してください。 ○他の機器で使用していた microSDHC カードを使用する場合は、PC でフォーマットをしてから使用してください。
LED 信号機の光が正しく撮影できない	○LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。
画面が消えた	○「液晶表示オフ」機能(28 ページ)によって消えた場合は、いずれかのボタンを押すと再度表示されます。

9 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。本体の保証期間は お買上げ日より6カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎても交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号

03-6803-0191

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00

（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA 赤外線対応カメラ型ドライブレコーダーをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の權益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から6か月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。
(購入日より14日以内)

③本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身でご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

赤外線対応カメラ型ドライブレコーダー DX-NCM30

保証期間(お買い上げ日より)

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年 月 日

お客様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号() -

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。